



シオンだより



2019 年下半期号

令和元年 10 月発行

認定 NPO 法人青少年の
自立を支える会シオン

サポート校シオン学苑 写経体験と原子力科学館の見学

8月14日～16日に2泊3日で、サポート校シオン学苑の夏期講習に行ってきました。

佐白山正福寺では写経を体験してきました。写経とは262文字の般若心経を丁寧に書き写し、心を清らかにする修行です。みんな最後まで集中して取り組んでいました。

また原子力科学館では、原子力や放射能の基礎的な事柄や、原子炉内のセキュリティについて講義を受けました。原子力エネルギーのメリットやデメリットなども、楽しく学ぶことが出来ました。

日常とは違う時間を皆で共有することで、また一つ子どもたちとの楽しい思い出が増えました。



ホームみらい ボランティア団体との BBQ

6月23日に阿見町総合運動公園で、土浦地区 BBS 会が主催するバーベキューに参加しました。

参加者は、みらいの子ども達その他、各地区の更生保護女性会や土浦地区の保護司様、のらつくす農園の高原様にお越し頂きました。ホームみらいの OB・OG も参加し、盛り上がりました。

バーベキューの前には、収穫やテニスも行いました。お手伝い頂いた、関係者の皆様方のご協力大変感謝しております。

←職員と一緒にアルバイト探し。早く見つかるの良いね。

←夕食後は勉強。頑張っています!!



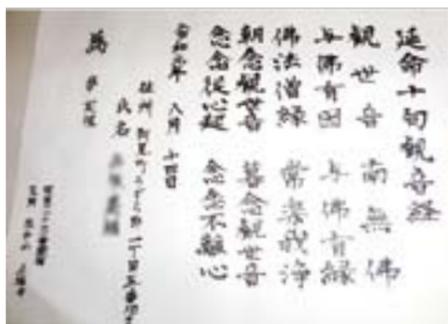
更生保護女性会 自立援助ホームでの食事作り

土浦市更生保護女性会 会長 鈴木君枝

毎月一回の食事づくりは、更女らしくある食材を工夫しながら美味しくできる献立を考へて調理します。

ある時、少年達に聞くと「肉料理が多くてたまには魚料理が食べたい」と言っていたので、献立は肉と魚の献立を隔月に作ることにしました。喜んで食べてくれるので、私たちは作り甲斐があります。

夕食作りに協力してくれる会員は現在十五名おります。各家庭夕食作り時間帯なので、極力負担にならないように配慮しながら続けています。





サポート校シオン学苑 自然がいっぱい かみすわ山荘にて

飯盒炊飯は、役割を分担しながら進めていき、楽しく作業できました。
メインは、ワールドなスペアリップの入ったカレーライス。自然の中で楽しく味わいました。
また、熱くて煙たい火おこしを担当してくれた生徒や、一番大変な後片付けを黙々とこなしてくれた生徒、職員も大助かりでした。

ホームあい

昨年4月に開設し、迎えた2年目も半年を無事に過ごすことができました。この半年間、ホームで生活する子ども達の顔ぶれにも少し変化がありました。今年度に入って1名の子が退居し、2名の子が入居しました。現在は5名で生活をしております。

写真上段

海水浴に行きました。泳げない子もいましたが、みんな海を満喫していました。

写真中段右

子ども達が勉強する風景。あいには4人の高校生がいます。

写真中段左

海に行く準備でハイテンションになる子ども達の様子です。

写真下段右

ある晩の食卓の一コマ。たこ焼きパーティーをしました。

写真下段左

子ども達と花火をしました。

ホーム えがおの家

県西初、自立援助ホームとして4月に開所してから半年が過ぎました。

その間、短期入所者1名を含む計3名の入居があり、現在は1名が生活しています。

各部屋にエアコンも設置され、キッチンも新しくなりました。(左写真)

新しいキッチンは子どもたちにも好評です。

今後は庭を駐車場へと整備していく予定です。

支援を必要とする子どもの為のホームとして、各方面のご協力を仰ぎながら運営してまいります。



↑こんなにカッコ良くなりました。



↑子ども部屋は窓が開放的な明るい部屋です。

子どもたちの優しいお母さんの存在です。



地元の古河で仕事ができる嬉しいです。



リフォームも一段落…。後ろの敷居もなかなかセンス良いでしょ!?



↑近くにあるネーブルパークで野菜を育てています。



↑葡萄前進はけっこうキツかったです。



↑古河自衛隊駐屯地の開放日にていざ、潜入してきます。



サポート校シオン学苑 河原子海水浴場

体育の授業の一環として、海水浴で夏の海を満喫しました。

台風の影響で、波は少し荒かったのですが、気温は35度もあり、気持ちよかったです。

また、サポート校シオン学苑では、月に1回体育の授業を行っています。

写真上は、月1回の体育の様子。